



宮城県の国際交流強化へ!



↑一般質問で自作のパネルを掲示して交番新設について質問する様子。

みなさんこんにちは。宮城県議会議員の庄田圭佑です。

9月4日から今任期最後の第389回定例会がスタートしています。会期は10月4日迄と10月13日告示の県議会議員選挙直前まで議会が続きます。

さて、今議会では物価高騰への対応として、総額約44億円の補正予算が上程されています。具体的には、農業水利施設の省エネルギー化に取り組む施設管理者への支援や流域下水道事業の維持管理費の増加に伴う経費、災害への

対応として、河川や漁港の災害復旧等に要する経費等が計上されています。今後、予算議案については予算特別委員会でしっかりと審議したいと思います。

9月14日に、以下のテーマで一般質問に登壇しました。

一般質問テーマ

- 大綱1. 宮城県の国際交流強化について
- 大綱2. 行政改革の取組について
- 大綱3. 安全・安心づくりについて
- 大綱4. 投票率向上について

今回の質問主旨としては、これまで私が議会質問等で積み上げてきた県政課題等について質問致しました。

具体的には、6月に村井知事と訪問した南加、ブラジル、ハワイ各宮城県人会との交流促進、人材不足確保策としてインドネシアとの人材交流の覚書締結について、その事業効果を高める施策などについて質問・提言したものです。また、県議会イチの行革推進論者として、これまで私が進めてきたデジタル化や業務効率改善や今後の行革に必要な視点、企画広報委員長時代に取組んだ投票率向上について県の見解を求めたものです。

質問と答弁の概要は裏面に記載いたしますが、国際交流強化に関し、知事からは、各地宮城県人に我が県のPR活動へご協力いただくなど、県人会の皆様と連携を強化しながら、現地のニーズを踏まえた効果的なプロモーション活動に取り組む旨の答弁をいただきました。また、ハワイで開催されているホノルルフェスティバルへの出展についても言及があり、宮城県の情報発信に加え、県産品の販路拡大に向けて積極的に取り組む姿勢が明らかになりました。

引き続き、県政発展に全力疾走して参りますので、皆様より忌憚のないご意見を賜れば幸いです。

宮城県議会議員 庄田圭佑
宮城県社会福祉審議会委員

開会中の定例会の日程

- 9月15日 本会議(一般質問3日目)
- 9月20日 本会議(一般質問4日目)
- 9月21日 予算特別委員会
- 9月22日 予算特別委員会分科会
- 9月25日 常任委員会
- 9月26日 常任委員会/予算特別委員会
- 9月27日 決算特別委員会
- 9月28日 決算特別委員会
- 9月29日 決算特別委員会
- 10月 2日 決算特別委員会
- 10月 3日 予算特別委員会
- 10月 4日 決算特別委員会/本会議(閉会)

県議会議員選挙のご案内

- 告示日 10月13日(金)
- 投票日 10月22日(日)

議会質問と答弁(一部抜粋)

大綱1. 宮城県の国際交流強化について

Q. ブラジル及びアメリカでの海外調査を踏まえ、米国ミツワマーケットプレイスを核にした、県産品販路拡大の取組を検討すべきと考えるがどうか。

ミツワマーケットプレイスの協力を得ながら、販路開拓の有能地域とされるダラス都市圏を中心とした物産展を実施する予定。今後も、同社を含め現地での販売ノウハウを持つ企業の知見も十分に活用しながら、なお一層、米国での県産品の販路拡大を図る。(知事答弁)

Q. インドネシア縁日祭への出店や、祭りに合わせてみやぎフェアを開催検討すべき。また、インドネシアをインバウンドのターゲットに加えるべきだがどうか。

経済成長に伴い誘客拡大が期待されることから、東北観光推進機構と連携して魅力を発信している。重要なターゲット市場と捉え、縁日祭のほか、一般消費者へ直接PRする機会となる他の現地イベントへブース出展を検討する等、誘客促進に取組む。(経済商工観光部長)

大綱2. 行政改革の取組について

Q. 事業ごとにバラツキのある委託費の見直しを求めた6月議会での質疑に関し、補助金給付事業の委託費削減に向けた一括委託について、取組状況を伺う。

6月議会での補助金給付業務の委託に関するご指摘を踏まえ、庁内で改善策を検討した結果、今後は補助金給付業務に必要な人材の派遣を人材派遣会社との間で一括契約し、各所属に適正な人員を割り振る方向で調整している。(総務部長答弁)

大綱3. 安全・安心づくりについて

Q. 七北田川上流域の河川整備について、令和2年度に測量実施、令和3年度の事業着手という過去の知事答弁だったが、進捗状況と今後の見通しについて伺う。

これまで、浸水被害の要因となった狭窄部の稼働掘削を実施したほか、浸水域に要配慮者利用施設がある野村地区を優先整備区間に位置づけ、昨年度から用地測量や土地境界の立会いを実施し、今年度からは、用地買収や築堤工事に着手する予定としている。(土木部長答弁)

Q. 強度行動障害の方が安心して暮らせるよう、広域的支援人材の育成及び発達障害者支援センターへ配置が次年度予定されているが、現状と今後の取組を伺う。

強度行動障害は、その症状から施設受け入れが困難な場合もあり、適切な支援が受けられない可能性があること認識。国の研修への参加を促し、地域における指導的人材の育成を目指し、関係機関と連携を図り、障害を持つ方の地域支援体制の整備を図る。(保健福祉部長答弁)

大綱4. 投票率向上について

Q. 今回の県議選における投票率向上策の取組はどうか。また、大学等利便性の高い場所への投票所設置に係る市町村選管の動向についてどうか。

WEB広告の積極発信や、利用者が多い場所でのポスター掲示等を通じ、多くの有権者に投票頂けるよう周知。気仙沼・富谷市では、大型商業施設に期日前投票所を設置予定。大学への設置についても、一定の効果が期待できると考え引き続き働きかける。(選挙管理委員長答弁)

政務活動等レポート!



4年ぶりに開催された泉区消防団特別点検に参加。



泉区民ふるさと祭りでアユのつかみ取り体験のお手伝い。

コラム 強度行動障害

食べられないものを口に入れる、危険につながる飛び出しなど本人の健康を損ねる行動、他人を叩いたり物を壊す、大泣きが何時間も続くなど周囲の人のくらしに影響を及ぼす行動が、著しく高い頻度で起こるため、特別に配慮された支援が必要になっている状態のことをいいます。(静岡県HPより)

宮城県政へひと言!!

FAX 050-3737-4421

宮城県議会議員

庄田圭佑事務所

〒981-3213

仙台市泉区南中山2-2-5

TEL: 022-342-1041

FAX: 050-3737-4421

庄田けいすけ

検索



皆様の声をお聞かせ下さい!

氏名

連絡先